

雪を求めて蛇谷ヶ峰へ 2009年2月11日

メンバー：F.I I.O K.O(記録) 天候 曇り時々晴れのち雨
コースタイム：いきものふれあいの里センター(9:00) 林道からの分岐点(9:10) 途中ルート不明(9:40)左手の尾根に上がる(9:55) さわらび高原からの道に合流(10:45) 朽木スキー場からの道に合流(道標あり) 蛇谷ヶ峰山頂着(11:40)山頂発(12:20) スキー限界点(13:05) センター(14:10)
概要：F.Iさんと雪山を歩くことになった。しかし、ここにきて雪が少ないので今回は行き先を思案した結果雪を求めて蛇谷ヶ峰に行くことにした。朽木いきものふれあいの里センターの積雪はゼロ、残雪が少しあるぐらいであった。不安を抱えながらもミニスキーやビッグフット、スノーシューなど各自それぞれ用意して出発した。道標に従い与市谷に入ったまでは良かったがそのまま踏み後を追って谷を詰めてしまい途中から左手の尾根に上がった。残雪に踏み後は残っているが、明らかに正規の登山道ではない。地図で確認する限りこの尾根伝いでも主稜線に上がれるのでそのまま登り詰めた。しばくしてさわらび高原からの道に合流、さらに朽木スキー場からの道に合流した。高度も700mぐらいになると積雪もようやく増え、歩きが楽しくなってきた。今回は帰りにビッグフットを使ったが頂上からこの高さ辺りまで何とか使えた。時折小雪がちらついたが晴れ間もあり心配した悪天に遭遇することはなかった。下山後、朽木温泉でんくうにて入浴しているときに激しい雷雨がやってきたので運に恵まれた一日であった。雪の多いときに再度訪れたいと思う。



稜線近くでようやく雪が増えてきました。主稜線の積雪約50cm



琵琶湖や武奈が岳が見えます



頂上にて記念撮影



天気が回復・朽木方面



下山に備えスノーシューの練習



下山は、F Iさんはスノーシュー



I Oさんはミニスキー



私はビッグフットを使用しました



標高650m位がそろそろ限界

それから帰りに寄った朽木温泉の脱衣場で偶然にもK.Nさんに会った。職場ハイキングで武奈が岳に登ったとのこと。まったく予想外のできごとに世間は狭しを感じた次第である。

(追記)今回テープに惑わされ間違えて登った尾根(正規の尾根のさらに一つ左に位置する尾根)は、比較的ブッシュもなくストレートな尾根なのでスキーの下りにはよいと思う。次回はこの尾根を下りに使うことも考えたい。それとビッグフットは短くて大変不安定であった。今回の雪の状態にはミニスキーあたりが丁度いいと思った。

ホームページへ <http://allmt.hp.infoseek.co.jp/>